

南知多町公共施設再配置計画に対するパブリックコメントの結果について

番号	パブリックコメント	回 答	計画案への反映
1	ホームページの資料を見て書けない人も多いと思います。より多くの人に意見を出してもらうために自由に書けるようにしてほしいです。	パブリックコメントについては、ホームページだけでなく紙での閲覧も実施し、役場、町内各サービスセンター、総合体育館に計画案、意見書を設置しました。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
2	全体計画としては、機械的に公共施設を半分にするということを優先せず、町民の住みやすさ、使いやすさを考え方の基本にしていきたいです。	計画目標として公共施設の延床面積を半分とする目標を掲げておりますが、施設の再配置については機械的に実施するのではなく、町民の使いやすさも検討しながら策定しております。計画策定にあたり、町民アンケート、各団体・地域代表者ヒアリング、町民討議会3回、地区別説明会（令和4年度3地区、令和5年度5地区）を開催し、町民の方々からのご意見をいただき策定しています。また、計画は30年間の中長期の計画であり、今後の人口減少や少子高齢化を踏まえ、適正規模での施設配置を行うと伴に、機能複合化による地域拠点施設を検討することで、利便性向上や、世代を超えた交流といった新たな価値の提供をしていきます。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
3	内海、師崎など各地区のサービスセンターはなるべく残して欲しいです。遠い将来的には小学校を活用することも一つの方法だとは思いますが、まだ人口的にも利用する人がいる間はぎりぎりまで残してもらいたいです。公的な文書をもらう場所としてもですが、今も小さな集会や学習会によく使っています。地元の小さな区の会場は、畳だったり、小さかったりしますし、自由には使いにくいです。	内海及び師崎サービスセンターの行政サービス窓口の機能は、令和15年で廃止としておりますが、今後のデジタル技術の進歩も踏まえつつ、町民の利便性が低下しない形での行政サービス窓口の廃止を行ってまいります。本計画は、30年後の南知多町の将来都市像を踏まえ、公共施設の適正規模、適正配置を目的として計画を策定しており、建物の評価とその建物で提供する機能の評価の2つの視点から再配置を検討しております。例えば、地区内で会議室などの貸館などの機能が重複する機能については、他の施設との集約をしておりますが、5地区の中で全ての貸館機能を廃止しすることはしておりません。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
4	歴史民俗・戦争資料館は必要です。たとえ、訪れる人が少なくても、保存公開すべきです。ふれあい会館を閉鎖するなら他の場所を設定してください。	ふれあい会館で保存している歴史資料等につきましては、別の保管場所を確保して保存してまいります。また、公開につきましては、デジタル公開と今後維持していく施設での公開を検討してきます。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
5	住民の利便性を第一に考えて配置をして下さい。	全ての住民の利便性を落とさずに公共施設の再配置をすることは難しく、少なからず不便さを感じてしまう方はでてまいります。そのような不便さをなるべく少なくできるよう、地域の方々や有識者と意見を交わしながら策定をしてきております。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
6	旧大井小学校体育館について、避難所、地域の体育施設として重要な物なので、今後も使えるように残して欲しい。スポーツの利用度が高い。能登の地震を考えたら、この施設は必要不可欠。また、地元の意見を聞いて欲しい。	旧大井小学校については、地元区行事での一時利用が最長令和15年度まで可能となるように、条件付きでの売却を検討します。体育館は老朽化が進み、改修工事に費用がかかることもあり、他施設の利用をお願いします。	次のとおり修正します。 計画ページ：P62・79 旧大井小学校 最長R15年度まではグラウンド等を地域行事などで利用ができるよう、条件付きでの売却を検討します。

南知多町公共施設再配置計画に対するパブリックコメントの結果について

番号	パブリックコメント	回 答	計画案への反映
7	<p>全体的に後ろ向きかつ手数の少なさを感じる。 人口の減少や財政難は事実としてあるが、イコール廃止・売却という道筋しかないのだろうか。</p> <p>①あるものを活かし、新しい取り組みを考えていくようなことは行わないのか。 (田舎の学校・離島の学校は、昨今の日本の教育問題に切り込むリソースとなりうる)</p>	<p>小学校を中心として複合化をすることにより、現在より多世代の交流が増えるメリットもあると考えております。</p> <p>①地域の賑わいの創出の観点も含め、地元や民間企業も含めた民間活力の活用も行っていく必要があると考えております。</p>	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
8	<p>②売却される施設候補地は、実際に売却できる目処は立っているところはあるのか。 (ほとんどの施設で売却の目処が立っておらず、「ひとまず売却」としているのとすれば、先の見通しに欠ける案である。この町の施設をわざわざ購入したいと名のりを上げる個人や企業団体はそう多くはないと感じるため、結局売れ残り、廃墟と化す未来がイメージされる。)</p>	<p>②売却などの相談や提案はいくつかありますが、現時点で、売却の目処が立っている公共施設はありません。今後役場に新設される施設マネジメント担当を中心にサウンディング調査等を行い売却に向けて進めていきます。</p>	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
9	<p>かるも保育所は環境が劣悪であること(日当たりが悪い・ハエの量が尋常ではない)、立地が大変に不便であること(道が細く陰しく、すれ違えない)から、統合すべきだと考える。しかし、案での統合先が内海保育所となっていることに違和感がある。</p> <p>①なぜ内海保育所なのか理由の説明がほしい。</p>	<p>保育所再配置計画の位置付けとして、今後の保育所の児童数等により、内海保育所は維持とし、かるも保育所及び大井保育所については、今後の入所状況によりどちらかに統合し、今後半島側の保育所は2園で運営をしていくと記述しており、再配置計画もその内容を反映しております。保育所再配置計画との相違点としては、かるも保育所及び大井保育所の築年数や立地等を考え、かるも保育所を廃止予定とロードマップで明記している点になります。</p> <p>①再配置計画の計画期間での、かるも保育所を廃止した際の、統合先については、内海保育所及び大井保育所としています。保育所再配置計画において、内海保育所が維持する施設とした理由としては、各保育所の将来推計による今後の児童数、立地状況、施設の老朽度により判断しています。</p>	<p>次のとおり修正します。</p> <p>計画ページ：P61 5 子育て機能 再配置方針 内海保育所、大井保育所は維持とします。かるも保育所は廃止し、半島側の保育所は内海保育所及び大井保育所で運営をしていきます。</p>
10	<p>②内海保育所の津波被害の危険性の高さに対する考えを聞きたい。</p>	<p>②町公式ホームページに掲載しております、津波防災マップによりますと、内海保育所は津波災害警戒区域からは外れており、二次避難所に指定されています。津波防災マップは南海トラフ地震の最大震度を想定して作成されているものですが、津波災害警戒区域から外れているからとはいえ、絶対に安全とは言い切れません。</p>	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
11	<p>③内海保育所以外の施設を検討する余地があるのか。あるとすれば、どの施設なのか。</p>	<p>③保育所再配置計画の記述も踏まえ、本計画での、かるも保育所を廃止した際の、統合先については、内海保育所及び大井保育所の2箇所としています。</p>	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。

南知多町公共施設再配置計画に対するパブリックコメントの結果について

番号	パブリックコメント	回 答	計画案への反映
12	④新校舎を設立することは不可能なのか。	④耐用年数、立地、財源、出生数の減少などから、現時点で新しい保育所を建設する考えはありません。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
13	⑤内海保育所は町の中で北に位置しており、特に師崎地区からは登園に時間と手間がかかると感じる。南知多町の中央部での開所は不可能なのか。 (共働き世帯に寄り添っているとは思えないが、本当に子育てのしやすさを考えての案なのか。) (今後、生産年齢人口を増やすには、子育てのしやすさは重要なポイントであり、子育てに着目した政策で運営を行う地方自治体も多い。南知多町は魅力的な環境であるが、公共施設の利用のしにくさや、長距離移動を強いられる点など、町づくりで改善できそうなところに手が加えられていないと感じることが多い。)	⑤本計画では、半島側の保育所は内海保育所及び大井保育所の2園で運営していきますので、師崎地区の方の通園に限っては問題無いと考えております。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
14	①むくろじ会館を廃止するとの案だが、その理由は何か。(町の中央部に位置しており、他の移転先の候補地になりそうなものですが)	①現在のむくろじ会館の築年数や建物の状態により判断しています。また、令和3年度からむくろじ会館での貸館機能は廃止しており、現在は新しく建設した給食センターの研修室で、貸館を提供していることと、グラウンド及び体育館は、利用状況を踏まえ、運動公園や総合体育館に機能集約ができることから廃止としました。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
15	②現在は支援センターがむくろじ会館に設置されているが、廃止後は内海に設置される案となっている。町の中央ではなく北に設置する理由はあるのか。 (距離があることが懸念事項。特に師崎地区からはかなりの時間がかかる。小さい子供を車に乗せての移動はかなりの負担である。また、我が家からも車で20分ほどかかるため、支援センターが内海に移動された後は利用するつもりはない。町の中央部に設置してほしい。)	②保育所再配置計画の記述や建設できる敷地などから内海保育所敷地内に設置することとしております。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。
16	③支援センターとどんぐり園が保育所と統合されることのデメリットはないのか。(どんぐり園の児童の中には、多人数が苦手である児童も一定数存在することを考慮すると、保育所にまとめてしまうのはデメリットも有る気がする。施設の維持>子供ファーストな案である印象を受ける。)	③支援センター及びどんぐり園は内海保育所に統合されるのではなく、内海保育所敷地内に別途施設を建設する予定ですので、多人数が苦手な児童に対しても配慮が可能と考えております。	左記の理由により、計画案の修正及び反映は行いません。